

今井町診療所

2022年12月 No.169

友の会だより

(友の会事務所)

千葉市中央区白旗
3-19-3

Tel.043-265-8687

今井町診療所
TEL.043-261-4537
HPはこちら→<https://www.imaicho-clinic.or.jp>

2023年 幸多き一年になりますように!(^^)!

みなさま、寒い日が続きますがいかがおすごでしょうか。この間、コロナ禍の診療でみなさまには大変ご不便をかけております。コロナ感染の波と同時に今シーズンはインフルエンザの流行も心配されています。一人ひとりの日常的な感染対策が大切です。寒さで体調を崩さないよう心がけましょう。また、引き続き診療所内での感染対策にご協力をお願いします。



旧年中はたいへんお世話になりました。本年もよろしく願いいたします。

診療所からのお知らせ

新型コロナウイルス予防接種のご案内

◎新型コロナウイルスワクチンの3～5回目接種は自治体から接種券が送られてきたらご予約できます。

前回から3カ月以上の間隔が必要ですのでご注意ください。また、オミクロン対応ワクチンは一人につき一回までです。当院では9/28からオミクロン対応になっています。

慢性疾患で定期通院されている方は1月からは定期診察時に接種できますので、ご希望の方は「定期診察といっしょにコロナワクチン」と電話予約をお願いします。それ以外の方は予防接種の時間帯の案内になります。

★予約はインターネットかお電話でお願いします。

インターネット予約は診療所ホームページかQRコードから予約サイトへ→
電話予約受付は平日の14時～17時です。Tel.043-261-4537



診療案内

受付時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
8:30～12:00	●	● ★循環器 ★内分泌	●	●	● 胃カメラ	●	●
13:30～16:00	休診 訪問診療	休診	休診 訪問診療	● 訪問診療	休診 訪問診療	●	休診
18:00～20:00	●	●	●	●	●	●	休診

- ・小児科の診療は医師体制によりますので、事前にお問い合わせください。
- ・「★」の専門外来は完全予約制です。
- ・風邪症状のある方は待合室の調整が必要です。来院前に電話でご相談ください。

大盛況でバザー終了!!

—ご協力いただいた皆さん ありがとうございます—

10月16日、白

旗公園でバザー

を開催しました。

いつものように、

千葉土建の皆さん

の住宅相談と一

緒でした。バザー

の準備が始まる

やお客さんが集

まり、終わりが

で参加者が途絶

えませんでした。



参加者の中には、「私の着ている洋服の多くはこのバザーで買ったの」とか、診療所近くに引越して来たご夫婦は、生活に必要な食器類を大量に持って行かれました。

野島友介さん（福永さんとバトンタッチ）は、用意した名刺100枚を配り終えたとのこと。100人以上の参加者で売り上げも今までになく多かったです。

天気も良く、参加者全員が楽しいひと時を過ごしました。

「平和の集い in 白旗」開催

20回目の「平和の集い in 白旗」を例年よりは少し遅れた11月12日に白旗会館で開催しました。8月6日広島で開催された世界大会参加者の報告、ドキュメンタリービデオ「楨子の折り鶴」と「メアリーが伝えるヒロシマ」を鑑賞しました。

その中で、小学6年生が「原水爆禁止似島少年少女のつどい」(注)に参加して、夏休みの課題として作成した「原水爆禁止世界大会広島似島に行ったきました」と題した報告があったので、そのスライドを掲載します。



(注)「似島」は広島港から4km、景色は遠くから見ても大変美しい島。しかしこの島は、1894年に陸軍検疫所が置かれると、次々と馬匹検疫所、弾薬庫などが設置され、戦争とかわつて来た。また、原子爆弾の投下直後からは、被爆した人々が1万人以上運びこまれたといわれている。今でも似島にはそれら、日本の加害と被害の両面の歴史を物語る多くの事実が残されている。今年もまた、未来をつくる多くの子どもたちが似島に集い、過去の事実から学び、未来への希望を抱く、そんな学びの場にしていきたい。

野島友介さんってだれですか？

初参加の野島さん、若くて肉体労働も厭わず、最後の片付けまで参加してくれて、頼もしく見えました。

中学校はいじめにあつて不登校、高校も学校になじめず中退。演劇の道に進むため大学入学資格検定に合格後、北



野島友介さんと参加者

美術館で思ったこと

待ちに待った「友の会」の旅行。今回は私の大好きな美術館めぐりの案内があり即決で申し込みました。

一日目は諏訪大社から安曇野の「ちひろ美術館」へ、北アルプスを望む大きな公園内にあるが、小雨のためすぐ館内に。ちひろは生涯のテーマとして子どもを描き続けた「ちひろ」の観察力・デッサン力を駆使した作品は「世界中の子ども達に平和と幸せを」と残した言葉の通りに



旅館の前で

京市の中央演劇学校に留学時にSARSにあつてやむなく帰国と苦労の連続でした。

その後、職を求めて福祉の道に。結婚を機に千葉健生病院に移り、介護福祉士として働いてきました。その中で、介護現場で実感した、患者さんや働く労働者の置かれた環境の厳しさを少しでも改善できるならと、今期で市会議員を引退する「福祉の専門家」福永洋（友の会の顧問）さんの後を継ぐと決心したとのことです。(T)

友の会旅行の思い出

愛と優しさが感じられた。

二日目は晴天に恵まれ24時間テレビでもドラマ化された「無言館」へ。太平洋戦争において志半ばで戦死した画学生の遺作、遺品が展示されていた。どれも恋人や家族、思い出の風景などに焼き付けておきたい大切な絵。画家を夢見、厳しい飢餓と死の恐怖に苛まれながら描いた二冊のスケッチ帖、一枚の画布に刻んで死んだ学生たち…。今を生きる私達が彼らの「無念」を受けとめ、平和で希望あふれる世界の中になければと決意を新たにしました。

来年も皆さんと一緒の旅が出来ることを願っています。

(浜野町長嶋真理子)

2022年8月
原水爆禁止世界大会
広島 似島に行ってきました

藤井 柳蔵

1

最初に、なぜ似島について報告しようと思ったのか

- ・僕は8月5日に似島に行き、様々なことを知りました。似島で起きていたことは、似島は戦争に深く関わり、そして原爆が落ちて地獄のような島になっていました。このような出来事を報告し、いろんな人に伝え、知ってもらいたい、そう思うのでこの報告書を作りました。

2

旧似島第一検疫所について



門柱は似島第一検疫所の門柱で戦時はここに石の門柱が立っていました。

ここには検疫所があったため周りにはたくさん水路がありました。似島の周りは似たような島がたくさんあったため敵も似島だと判別しにくいし、山があるため水がたくさんありました、なので似島は検疫所を作るにはうってつけだったのです。

3

似島にあった弾薬庫



この弾薬庫は屋根がトタンになっていて万が一爆弾が爆発した時は上に吹っ飛ばようになっていました

4



これは弾薬庫に爆弾や火薬武器などをこぶとぎにつかわれたトロツコの枕木の後です。

5

似島第二検疫所跡



第二検疫所跡にある碑石です。第二検疫所は原爆で負傷した人が2万人近く来たそうです。当時は臨時野戦病院をこの地に設置し、行われた手術は手足が腐るからと言って切断し、病室の窓から捨てていました。それを続けた結果、病室の窓がふさがりほど手足が積み重なったと言われていました。

6

負傷者を積んだ第一船ついた浅橋



この橋は原爆で負傷した人を積んだ第一船が着いたといわれている浅橋です。

7

似島に行って思ったこと

僕は似島に行って原爆のせいで地獄のようなことが起きていたことを知りました。このようなことは絶対繰り返してはいけません。繰り返さないためにも1秒でも早く世界から核兵器がなくなることを願っています

最後までありがとうございました

8

ヘルパーステーションなのはな通信

あなたは「コミュニケーションをどう取りますか？」

～苦手？～



学生時代に家の近所にあった人気ラーメン店でのこと。席に座ると雑談と携帯は禁止。食べ終わるとすぐに店を出ます。私も同じように店を出ると、社会人の先輩から「店員の目を見てごちそうさまと言え！」と注意を受けました。次に行った時に店員の目を見て「ごちそうさま」と言ったところ、強面の店員が満面の笑みで「また来てください」と返してくれたのです。時がたち、久しぶりにそのラーメン店に行き、「ごちそうさま」と言うと店員は私を見ることもなく仕込みを続けながら「ありがとうございました」とささやきました。それから間もなく、このカップラーメンになるほどの人気店は、閉店しました。私が介護職になり10年が経ちました。その間、コミュニケーションが苦手と言う人に何人も出会いました。私は苦手意識がないのですが、人と話す時に心掛けていることがあります。私は忙しくて「この人、苦手だな」と思う人でも、自分から動きを止め、相手の目を見てあいさつをすることゝ心をかけています。皆さん、ぜひ試して下さい。ラーメン店は途中で疎かにして人が離れていきましたが、なのはな白旗はいつも大盛況です。(笑)

ヘルパーステーションなのはな白旗

なのはな幕張副所長(白旗地域担当) 酒井

住所 白旗3丁目27-3

電話 043-3305-11077

「散歩の会」が発足

～千葉市都市緑化植物園へ～

雨上がりで空気がおいしく絶好の散歩日和になった11月17日、友の会事務所から車で「千葉市都市緑化植物園」に移動して、7人で散歩してきました。

温室、池、滝、ハーブ園、野草園などがありバードウォッチングも楽しめ、バラの季節にはバラ展も開催、四季折々の植物が楽しめるということです。

バラの季節も終わりに近く、何種類かのバラは咲いていました。観葉植物、野草、ハーブなど園内を約1時間見回りしました。自分の庭と比較したり、花の香りをかぐなど参加者はそれぞれ楽しみました。

「うちのはこんなに育ってない、幹がこんなに太るんだ」「近くに、こんなところがあるの知らなかった」など感心している人もいました。

こんな感じなら、「散歩の会」を続けられそうと、次回は「青葉の森」で水仙や梅を楽しむこととしました。

開催日：1月26日(木曜日)

集合時間：9時30分

集合場所：今井町診療所横

*駐車場代として100円徴収。

俳句と短歌

山口裕子

秋空や飛行機雲の真一文字

栗の実のしずかに雨と地に降りぬ

白内障一泊二日の迷い道



バラのトンネル

友の会行事予定

場所の明記がない場合は、「友の会事務所」です。どのサークルも初心者の方大歓迎です。

☆「食事会」(会費：500円)

第2火曜日 12時～13時

白旗会館(今井町診療所横)

☆「清拭布切り」第2木曜日 午後1時半～

☆「むりよう塾」

第1・3・5土曜日 午後2時～

☆「囲碁」サークル(会費：無料)

毎週月・水曜日 午後1時～

☆「花を生ける会」サークル

第1木曜日 午後1時半～

☆「健康麻雀」サークル(会費：無料)

第1・2・4・5水曜日

午後1時～

*再開しました。

☆「元氣読書会」サークル(会費：無料)

第3水曜日 午後1時半～

診療所編集後記

2022年はスポーツ界のいろんなことが話題になる一年でした。また、昭和の匂いのする多くの著名な方が世界されました。いや、毎年のことかもしれませんが。

2023年、新しいことが始まる予感！困難があってもその先を見据え、職員みんなで新年スタート！。

事務長 えのもと